

広報

あいづばんげ

10

2015 No.614

CONTENTS ~今月の内容~

表紙「秋まつり～稚児行列～」

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 2 秋まつり | 16 町内商店でバス利用者の方にサービスが始まりました |
| 4 平成26年度普通・特別会計決算 | 17 町史編さんだより |
| 6 町職員の給与・定員状況を公表します | 18 食育だより |
| 8 会津坂下町防災訓練 | 19 図書室だより |
| 9 会津坂下町消防団を応援するお店を募集します | 20 会津坂下町地域包括支援センターより |
| 10 総合健（検）診を実施します | 21 まちの話題 |
| 11 結核について | 23 お知らせ版インフォメーション |
| 12 市町村対抗福島県ソフトボール大会 | 30 健康づくり・すこやか |
| 14 道路管理へのご協力をお願いします | 31 10月の保健ガイド・戸籍の窓口 |
| 15 坂下中学校職場体験 | 32 花いっぱいコンクール・緑のカーテンコンクール作品発表 |

AR マークで動画配信中!

AR のある写真にスマートフォンをかざすと関連した動画が視聴できます。
ダウンロードおよび視聴方法はQRコードまたは、町ホームページで「AR」と検索! QRコード





新富町

ファンタジー賞
「機動戦士ガンダムジオン軍より愛をこめて」



緑町

美術賞
「三太郎by緑町」



優秀賞「ジブリがいっぱい」

茶屋町



諏訪町

ロータリークラブ賞
「コロ先生」



橋本

商工会長賞
「ハリーポッター×暗殺教室」



古坂下

技術賞
「妖怪ウォッチ」



小原

観光物産協会賞
「暗殺教室」



桜木町 優秀賞「SAKURA2015」



鉄砲町

工業振興協議会長賞
「鉄砲町教室」



新栄町

ユーモア賞
「進撃の巨人・暗殺教室」

9月12日・13日の2日に渡って、ばんげ秋まつりが開催されました。12日の宵まつりでは提灯行列が行われ、各町内の子どもたちが中心となって、にぎやかなお囃子を奏でる太鼓台やライトアップされた山車を引いて大通りを練り歩きました。

本まつりの稚児行列では、鮮やかな着物に身を包んだ子どもたちが諏訪神社で神事を行ったあと町内を歩き、道沿いには子どもたちの晴れ姿を見ようと稚児行列の登場を今か今かと待っている人が多く見られました。

仮装山車コンクールでは、坂下地区15自治会が細部までこだわった特色ある山車を披露しました。子どもたちのパフォーマンスも大いに観客を沸かせ、多種多様な山車が集まり、審査員は頭を悩ませていた様子でした。

審査の結果、今年の新町が最優秀賞を獲得しました。

ばんげ秋まつりの様子は、会津坂下町フェイスブック・公式YouTubeに動画でも掲載しています。ぜひご覧ください。

新町 最優秀賞「ドラゴンボール」

秋まつり



提灯行列



上町

国際ソロプチミストぼんげ賞
「ハイマックスin上町」



本町

アイデア賞
「妖怪ウォッチ本町マスターズ」



神輿渡御



稚鬼行列



柳町

ライオンズクラブ賞
「初音ミクLIVE!!ニコニコ超パーティー in柳町」



仲町

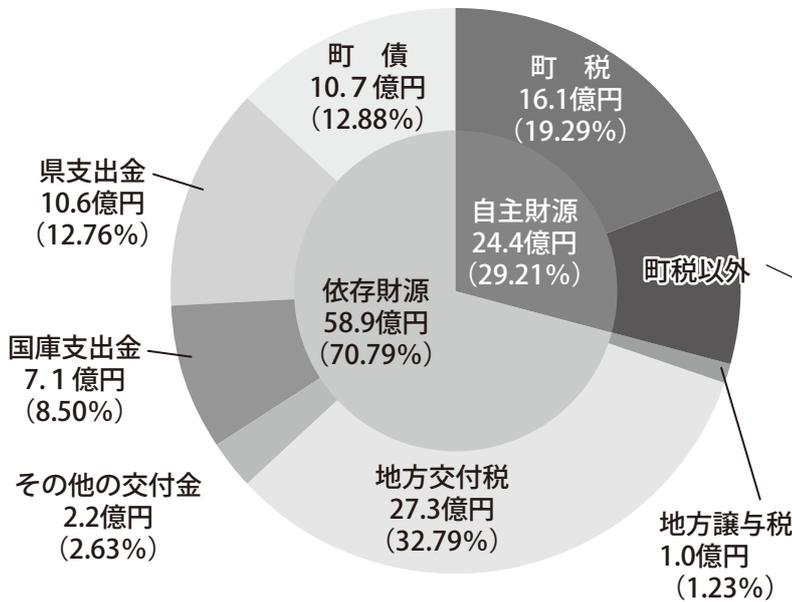
青年会議所賞
「仲町ックス」

平成26年度 普通会計決算の内容

総額83.3億円

前年比1.7億円減 ↓

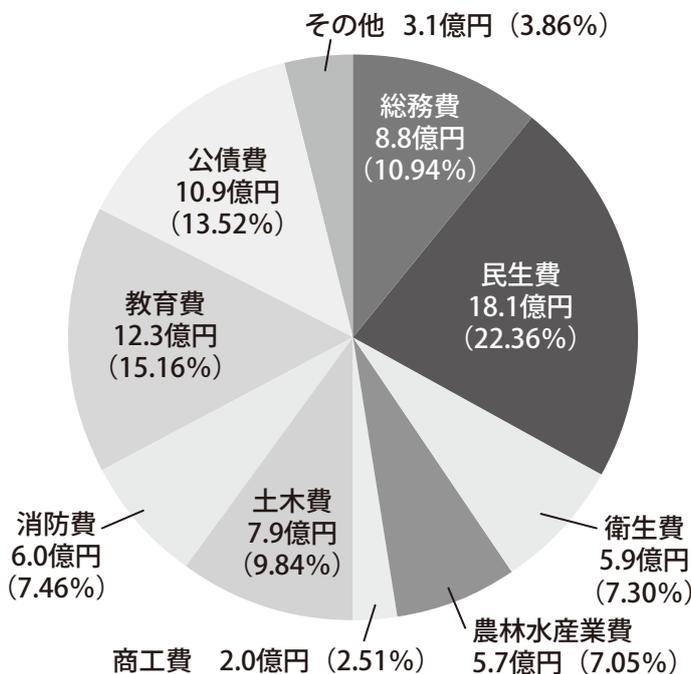
歳入総額 83.3億円



町税以外の自主財源の内訳

○諸収入	3.0億円	(3.56%)
○分担金及び負担金	0.2億円	(0.29%)
○使用料及び手数料	1.3億円	(1.54%)
○財産収入	0.2億円	(0.23%)
○寄附金	0.1億円	(0.12%)
○繰入金	1.8億円	(2.15%)
○繰越金	1.7億円	(2.03%)
合計	8.3億円	(9.92%)

歳出総額 80.7億円



主な内容

総務費【一般的な事務に】

地域づくり推進事業	0.6億円
「人の駅・川の駅・道の駅」事業	0.2億円
子育てふれあい交流センター整備事業	0.7億円

民生費【福祉増進のために】

介護保険への繰出	2.6億円
児童手当事業	2.5億円
自立支援給付費等負担金事業	2.0億円

農林水産業費【農林業の振興に】

経営体育成支援事業	0.4億円
福島県営農再開支援事業	0.4億円
農業集落排水事業へ繰出	0.4億円

土木費【道路や橋の整備に】

坂下東第一土地区画整理事業へ繰出	1.7億円
下水道事業へ繰出	1.3億円
道路橋りょう整備事業	2.8億円

教育費【学校、社会教育の充実に】

幼稚園建設事業	2.5億円
幼稚園通園、小・中学校通学補助	0.6億円
坂下南小学校太陽光整備事業	0.5億円

その他の内訳

議会費	1.1億円	(1.37%)
労働費	0.4億円	(0.46%)
災害復旧費	1.6億円	(2.03%)

町民1人当たりが納めた税金	97千円
1世帯当たりが納めた税金	295千円
町民1人当たりに使われたお金	491千円

【町民1人当たりが納めた税金】 1,607,249千円 ÷ 16,438人

【1世帯当たりが納めた税金】 1,607,249千円 ÷ 5,440戸

【町民1人当たりに使われたお金】 8,072,867千円 ÷ 16,438人

◎平成26年10月1日時点の人口及び世帯数で計算し、千円未満を切り捨てて表示しています。

平成26年度 特別会計決算の内容

(小数点第2位以下を四捨五入して表示)

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	21.4億円	20.8億円
後期高齢者医療	1.7億円	1.7億円
介護保険	18.9億円	18.2億円
下水道事業	4.2億円	4.2億円
農業集落排水事業	0.6億円	0.6億円
水道事業	5.0億円	4.9億円
坂下東第一地区土地区画整理事業	2.6億円	2.6億円
計	54.4億円	53.0億円

主な内容

【国民健康保険】

国保税の確実な収納を確保するため、収納率等特別対策事業に取り組み、収納率の向上に努めました。この加入者が納める国保税のほか国や県等からの補助金等が主な財源です。医療費の適正化対策並びに健康管理センターを拠点とした各種保健事業の充実強化を図り、病気の予防や早期発見、早期治療により医療費の抑制に努めました。

【後期高齢者医療】

医療費適正化対策や保健事業の推進により、個人の健康に対する自覚と認識を深め、病気の早期発見、早期治療による健康寿命の延伸と医療費の抑制に取り組んでいきます。

【介護保険】

介護保険が導入され15年が経過し、制度への理解も定着してきました。今後は、団塊の世代が高齢者となっていくことから、それに伴った要介護者が増えることが予想されますので、介護予防に重点をおく地域支援事業をさらに推進します。

【下水道事業】

坂下東処理区の羽林地内で延長241m、及び坂下中央処理区の緑町・茶屋町地内で延長230mの管渠工事を実施しました。また、坂下中央浄化センター管理汚泥棟建設工事を平成26年度から平成27年度までの2箇年度で実施しています。

【農業集落排水事業】

窪倉・合川・陣が峯城・長井浄化センターの維持管理を実施しました。

【水道事業】

国道49号改良工事に伴い、茶屋町地内で延長95mの配水管布設工事を実施しました。また、杉、塔寺、津尻及び羽林地内で他事業関連による延長145mの配水管布設替工事を実施しました。

【坂下東第一地区土地区画整理事業】

本年度の主な事業は、
 ・家屋移転等 4件3棟
 ・整地工事 1165㎡
 ・区画道路 95.3m
 を補償・整備しました。

□ 会津坂下町の財政指標(健全化判断比率)を公表します

地方公共団体財政健全化法に基づく平成26年度決算の健全化判断比率は次のとおりです。

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
わが町の比率 (早期健全化基準)	— (15.0)	— (20.00)	14.0 (25.0)	139.5 (350.0)

いずれかが早期健全化基準以上である場合、法で定める「財政健全化計画」を策定しなければなりません。また、健全化判断基準のうち公営企業(水道事業、下水道事業、農業集落排水事業)の資金不足比率においても該当しておりません。

【平成25年度と平成26年度の比較】

○実質公債費比率

14.4%(平成25年度)⇒14.0%(平成26年度)

※0.4ポイント改善

改善要因：一部事務組合への公債費にあたる負担金の減、債務負担行為に係る償還金の減によるため。

○実質公債費比率とは・・・

財政規模に対する普通会計の公債費(返済)と公営事業会計・一部事務組合への公債費にあたる負担金の割合を示した比率です。3カ年の平均値で算出されます。

○将来負担比率

151.2%(平成25年度)⇒139.5%(平成26年度)

※11.7ポイント改善

改善要因：債務負担行為に基づく支出予定額の減、特別会計への繰出金見込み額の減及び退職手当負担見込額の減等によるため。

○将来負担比率とは・・・

財政規模に対する出資法人(第三者等)を含めた普通会計の実質的な負債の割合を示した比率です。

町職員の給与・定員状況を公表します

役場では、住民サービスの向上を目指し、職員が各分野で働いています。町民のみなさんに一層ご理解いただけるよう、支給される給与などについて公表します。

これからも、地方分権の推進や高齢化の進展に伴い、行政需要が増大する中、最小の経費で最大の効果を挙げることを基本理念に、なお一層の適正な給与および定員の管理に努めて参ります。

※職員の給与は、国家公務員やその他の地方公共団体の職員、そして民間の給与水準などを考慮し、町議会の決議を経て条例で定められています。

▼問い合わせ先

総務課 行政管理班

☎ 84-1503

人件費の状況（普通会計決算）

（注）人件費には、特別職等に支給される給料、報酬等を含む

区 分	住民基本 台帳人口 (27.3.31)	歳出額(千円) A	実質収支 (千円)	人件費(千円) B	人件費 (B/A)	前年度 人件費率
平成26年度	16,856人	8,072,867	167,704	1,298,035	16.0%	14.7%

職員給与費の状況（一般会計予算）

（注）給与費は当初予算に計上された額

区 分	職員数A	給 与 費				1人当たり給 与費(B/A) (千円)
		給 料 (千円)	職員手当 (千円)	期末・勤勉 手当(千円)	計B (千円)	
平成27年度	162人	609,985	265,757	224,805	1,100,547	6,793

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成27年4月1日現在）

一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
319,653円	42.9歳	309,033円	57.8歳

職員の初任給の状況（平成27年4月1日）

	大学卒	短大卒	高校卒
法定初任給	186,000円	165,400円	150,800円
採用2年経過給料額	199,000円	182,800円	162,300円

職員の在職年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成27年4月1日）

区 分		在職年数7年以上 10年未満	在職年数10年以上 15年未満	在職年数15年以上 20年未満
		一般行政職	大学卒	240,133円
	短大卒	該当者なし	281,000円	292,200円
	高校卒	該当者なし	276,000円	298,767円

（注）各区分の人数差により学歴間の給与月額が前後することがあります。

町職員の給与・定員状況

職員手当の状況

手 当	6 月 期	12 月 期	合 計			
期末手当	1.225月分	1.325月分	2.55月分			
勤勉手当	0.75月分	0.75月分	1.50月分			
合 計	1.975月分	2.075月分	4.05月分			
退職手当（最高限度額）	自己都合			勸奨退職		
	41.325月分			49.59月分		
その他 手 当	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外	寒冷地
平成 25年度	支 給 総 額	22,640千円	4,212千円	5,173千円	35,065千円	10,604千円
	職員1人当たり 支 給 月 額	19,726円	25,518円	4,217円	23,756円	12,684円
平成 26年度	支 給 総 額	22,450千円	4,200千円	5,617千円	32,950千円	10,542千円
	職員1人当たり 支 給 月 額	19,487円	23,333円	4,500円	21,792円	12,550円

(注) 職員1人当たり支給月額、支給総額をそれぞれの支給要件に該当する職員数で除算し算出

特別職の報酬等の状況

区 分		給料月額等	期 末 手 当		
給 料	町 長	796,000円	【27年度支給割合】		
	副町長	640,000円	6月期	12月期	計
	教育長	599,000円	1.475月分	1.575月分	3.05月分
報 酬	議 長	299,000円	【27度支給割合】		
	副議長	242,000円	6月期	12月期	計
	議 員	221,000円	1.475月分	1.575月分	3.05月分

部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

区 分	職 員 数		対前年増減数		区 分	職 員 数		対前年増減数			
	部 門	H27	H26	H27		H26	部 門	H27	H26	H27	H26
一 般 行 政 部 門	議 会	3	3	0	0	特別行政部門	教 育	43	42	1	7
	総 務	35	36	▲1	▲1	普通会計 計		160	158	1	6
	税 務	10	10	0	0	公 営 企 業 等 会 計 部 門	水 道	3	3	0	0
	民 生	24	24	0	0		下 水 道	4	4	0	0
	衛 生	12	12	0	0		国 保	6	5	1	▲1
	農林水産	13	12	1	0		介 護 保 険	4	4	0	0
	商 工	6	6	0	0		小 計	17	16	1	▲1
	土 木	14	13	1	0	合 計		177	174	3	5
	小 計	117	116	1	▲1						

(注) 上記職員数は、毎年4月1日現在で総務省行政局公務員部能率安全推進室で行っている「地方公共団体定員管理調査」（教育長、臨時職員を除く）の人数

会津坂下町防災訓練

会津坂下町防災訓練が8月29日（土）、川西コミュニティセンター周辺で行われました。今年の訓練は朝から降りしきる雨の中、川西地区の区長会を初め多くの地域の各種団体参加のもと、会津坂下消防署や町福祉ボランティア連絡協議会の協力をいただきながら、住民の避難、避難所設営、炊き出し、中継送水、はしご車による救出、応急手当などの各種訓練を実施しました。また、今年度から川西地区においては、見明区と大上区が県の土砂災害警戒区域の指定を受けることから、土砂災害を想定して避難訓練を実施しました。



1 はしご車による救出訓練 2 AEDの実演
3 生協による生活物資供給訓練 4 放水訓練
5 避難所設営訓練 6 炊き出し訓練



大雨・洪水警報が発令されました

台風18号の影響で関東や東北で記録的な豪雨が降り続き、堤防の決壊など甚大な被害をもたらされました。福島県では会津地方を中心に強い雨に見舞われ、南会津町など6町村では「50年に1度」の大雨となりました。当町においても、9月9日（水）から10日（木）にかけて大雨が降り続き、大雨・洪水警報が発令されました。阿賀川などの河川においては氾濫注意水位まで上昇し、河川流域の水田や道路では冠水被害が相次ぎ、町消防団や阿賀川河川事務所による排水作業が行われました。阿賀川ではあと15センチメートルで避難準備の判断が必要とされる水位まで上昇しました。

これを契機に今一度、非常時・災害時の避難方法や持ち出し品（非常食・懐中電灯・ラジオ・常備薬など）の確認をお願いします。



1 消防団による排水作業（五香） 2 阿賀川の増水（宮古橋付近） 3 水田の冠水被害（五香） 4 阿賀川河川事務所の排水ポンプ車による排水作業（細工名）



会津坂下町消防団を応援するお店を募集します

～がんばれ消防団応援事業所の登録のお願い～

みんなで消防団員を応援しましょう

町は消防団員の確保と地域防災力の向上を目的として「会津坂下町消防団応援事業」を始めます。会津坂下町消防団員と消防団活動を支援する家族等に対して優遇サービスを提供することにより消防団員を応援していきます。



“がんばれ消防団応援事業所”は、飲食店、ガソリンスタンド、理・美容院、運転代行、タクシー、自動車整備工場、コンビニなどあらゆるお店から募りたいと考えています。

ご協力いただける事業者の皆様のご連絡をお待ちしております。

消防団を応援する店に
登録すると・・・

- 町の広報誌や町のホームページで、事業所を広報します。
- 地域の防災を側面からサポート、地域貢献につながります。
- お店への集客率が向上します。

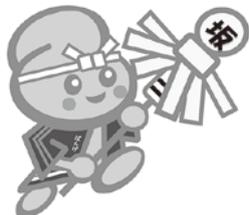
消防団員等への優遇措置として考えられるサービス内容例

事業所さんが出来る範囲での優遇措置をお願いします。

【優遇措置や特例の考えられる例】

- ア 飲食料金や購入料金の〇〇円引き、または〇〇%引き
- イ 買い物時や注文時に、ワンドリンク、粗品などのサービス
- ウ 飲食店等の大盛りサービス など
- エ ポイント割増 など

がんばれ消防団



【問い合わせ先】

- 会津坂下町消防団事務局 ☎ 8 4 - 1 5 3 3
(総務課 危機管理班)
- 会津坂下町商工会事務局 ☎ 8 3 - 3 1 3 9

あなたの健康状態を知る絶好のチャンスです！

総合健(検)診を実施します

今年度、まだ特定健診やがん検診を受けていない方のために、総合健(検)診を実施します。あなたの健康のために、忘れずに受診しましょう。

受診を希望する方は、事前に健康管理センターに予約をお願いします。

1. 日 時 11月21日(土) } 受付時間 午前8時～10時
12月13日(日)
2. 場 所 健康管理センター
3. 総合健(検)診の内容

健(検)診項目	対 象 者	料 金
特定健康診査	40歳～74歳 (国民健康保険被保険者)	無料
健康診査	75歳以上 (後期高齢者医療保険被保険者)	無料
結核・肺がん検診 (胸部レントゲン撮影)	40歳以上の方(結核検診は65歳以上)	200円
胃がん検診 (胃透視(バリウム検査))	40歳以上の方 ※治療中でない方	800円
大腸がん検診 (便潜血反応検査)	40歳以上の方 ※治療中でない方	200円
	無料クーポン対象者 (今年度中に41・46・51・56・61歳になられる方)	無料
C型肝炎検査	・今年度の誕生日で40歳になる方 ・40歳以上で過去に検査を受けたことがない方	400円
前立腺がん検診 (血液検査)	50歳以上～74歳までの男性で今年度中に偶数年齢になられる方 ※治療中でない方	400円

4. 持参品など

- 総合健(検)診受診録 ○自己負担金
- 特定健診を受ける方は、特定健康診査受診券・保険証

▼注意点▼

社会保険被保険者・被扶養者の方で特定健診を受診する方は、事前に加入している医療保険者に町の総合健診(財団法人 福島県保健衛生協会が実施)を受診できるかなどを確認し、受診券を持参してください。

大腸がん検診を希望する方へ
検査容器をお持ちでない方は、事前に
健康管理センターでお渡しします。



「結核～知って予防。早めの受診。」



福島県では結核への関心が高まるよう、普及啓発事業を行っています。

結核は過去の病気ではありません。

福島県内では、平成26年に185名の方が新たに結核を発症しています。

そのうち、約7割が65歳以上の方です。(平成26年:123名(66.5%))

結核は、人から人にうつる感染症で、自分が結核だと気づかずに周りの人々にうつしてしまうことがあります。

結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

結核はどんな病気？

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。

結核を発病し重症化している人の咳やくしゃみのしぶきには、結核菌が含まれています。このしぶきの水分が蒸発して、結核菌だけが空気中にただよって飛び、それを周りの人が直接吸い込むことによってうつります。

「結核かな？」と思ったら、医療機関を受診しましょう。また、人にうつさないために、せきが出る時はマスクをつけましょう。

結核は、6か月間毎日きちんと薬を飲めば治ります。しかし、治療の途中で服薬をやめてしまえば治りません。それどころか菌は抵抗力をつけ、薬が全く効かない多剤耐性菌になることもあります。

こんな時はすぐに病院へ！ 重症になる前に 早期に受診 しましょう。

長引く咳（2週間以上）
長引く微熱

タンが出る
胸の痛み

長引く（体の）だるさ
急に体重が減る

発見されにくい高齢者の結核

65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。

また、健診等で胸部レントゲン検査の精密検査が必要となった場合は、自覚症状がなくても必ず受診しましょう。

咳・タンなど目立った症状があらわれにくいのが、高齢者の結核の特徴です。食欲がない・元気がない・体重減少・微熱などの症状しか出ない場合があります。日頃から健康状態に注意しましょう。

生後1年までにBCG接種を受けましょう！

BCGは、結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。生後5～8か月に、必ずBCG接種を受けましょう。

【問い合わせ先】 会津保健福祉事務所（保健所） 医療薬事課 ☎29-5512
健康管理センター ☎83-1000